

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年10月26日

計画の名称	神奈川県内における総合的な浸水対策の推進（防災・安全）（緊急対策）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	神奈川県												
計画の目標	令和元年の台風第19号での被害等を踏まえ、流域水害対策計画に基づき整備する河川などにおいて、重点的に整備を推進する。また、河川管理施設の計画的な維持管理や改良を行い、治水機能の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	56,793	A	56,793	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R6末
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>一定の治水安全度を確保する河川延長の割合を向上させる。</li> <li>一定の治水安全度を確保する河川延長の割合(%) = 改修済延長(km) / 要改修延長(119.15km)</li> </ul>	60%	%	62%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>
A03-003（引地川水系流域治水総合整備計画）A03-004（引地川水系流域治水総合整備計画）A03-005（引地川水系流域治水総合整備計画）												

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
河川事業	A03-001	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	総合治水（1）	—	鶴見川（矢上川）総合治水対策特定河川事業	L=4.0km, 調節池	川崎市	■	■	■	■	■	24,786	—	
	A03-002	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	総合治水（1）	—	恩田川総合治水対策特定河川事業	L=7.5km, 掘削, 遊水地	横浜市	■	■	■	■	■	2,026	—	
	A03-003	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	総合治水（2）	—	引地川（下流）総合治水対策特定河川事業	L=13.5km, 護岸, 掘削, 遊水地	藤沢市	■	■	■	■	■	3,030	—	
A03-004	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	総合治水（2）	—	引地川（上流）総合治水対策特定河川事業	L=3.14km, 護岸, 掘削	大和市	■	■	■	■	■	860	—		
A03-005	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	総合治水（2）	—	蓼川総合治水対策特定河川事業	L=4.9km, 護岸, 掘削	綾瀬市	■	■	■	■	■	500	—		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
河川事業	A03-006	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	特構（2）	—	帷子川特定構造物改築事業	長寿命化計画に基づく維持管理	横浜市	■	■	■	■	■	232		策定済
	A03-007	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	堰堤改良（2）	—	三保ダム堰堤改良事業	放流設備改良1箇所	山北町	■	■	■	■	■	2,542		策定済
	A03-008	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	堰堤改良（1）	—	城山ダム堰堤改良事業	放流設備改良1箇所	相模原市	■	■	■	■	■	170		策定済
A03-009	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	流対河川（1）	—	小出川流域治水対策河川改修事業	L=10.92km, 築堤, 護岸, 掘削, 遊水地	茅ヶ崎市, 寒川町	■	■	■	■	■	5,415		—	
A03-010	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	流対河川（2）	—	境川（相模原）流域治水対策河川改修事業	L=8.0km, 護岸, 掘削	相模原市, 町田市	■	■	■	■	■	525		—	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
河川事業	A03-011	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	流対河川（2）	—	境川（津久井）流域治水対策河川改修事業	L=1.82km, 護岸, 掘削, 遊水地	相模原市, 町田市	■	■	■	■	■	932	—	
	A03-012	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	総合治水（2）	—	境川（下流）総合治水対策特定河川事業	L=16.0km, 護岸, BP	横浜市, 藤沢市	■	■	■	■	■	3,905	—	
	A03-013	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	総合治水（2）	—	境川（上流）総合治水対策特定河川事業	L=9.37km, 護岸, 遊水地	横浜市, 大和市	■	■	■	■	■	3,660	—	
	A03-014	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	総合治水（2）	—	柏尾川総合治水対策特定河川事業	L=6.2km, 護岸, 遊水地	横浜市	■	■	■	■	■	3,010	—	
	A03-015	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	広域河川（1）	—	永池川広域河川改修事業	L=3.52km, 築堤, 護岸, 掘削	海老名市	■	■	■	■	■	2,400	—	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
河川事業	A03-016	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	広域河川（2）	—	帷子川広域河川改修事業	L=5.0km, 護岸, 掘削	横浜市	■	■	■	■	■	1,210	—	
	A03-017	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	広域河川（1）	—	相模川広域河川改修事業	L=27.6km, 築堤, 護岸, 掘削	海老名市, 座間市	■	■	■	■	■	540	—	
											小計						55,743		
											合計						55,743		

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
その他総合的な治水 事業	A08-018	河川	一般	神奈川県	直接	神奈川県	広域系	—	相模川圏域総合流域防災 事業（森戸川）	L=1.28km, 護岸, 掘削	小田原市	■	■	■	■	■	1,050		—	
												小計						1,050		
											合計						1,050			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	1,429				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	1,429				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	721				
翌年度繰越額 (f)	708				
うち未契約繰越額(g)	256				
不用額 (h = c+d- e- f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	17.91				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	補正予算のため				

